

## ラタチモ配合点眼液「ニットー」

### 【この薬は？】

販売名	ラタチモ配合点眼液「ニットー」 Latachimo Combination Ophthalmic Solution「NITTO」
一般名	ラタノプロスト／チモロールマレイン酸塩 Latanoprost/Timolol Maleate
含有量 (1 mL 中)	ラタノプロスト 50 $\mu$ g/ チモロールマレイン酸塩 6.83mg (チモロールとして 5mg)

### 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」  
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、緑内障・高眼圧症治療薬と呼ばれるグループに属する点眼薬です。
- ・この薬は、眼圧を調節する水分の排出を促進し、また、眼圧を調節する水分の産生を抑制して眼圧を下げます。
- ・次の病気の人に処方されます。

#### 緑内障、高眼圧症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

### 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・気管支喘息のある人、または過去に気管支喘息があった人、気管支痙攣のある

- 人、重篤な慢性閉塞性肺疾患のある人
- ・十分コントロールされていない心不全のある人、洞性徐脈、症状の重い房室ブロックのある人、心原性ショックのある人
- ・過去にラタチモ配合点眼液「ニットー」に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。
  - ・肺高血圧による右心不全のある人
  - ・うっ血性心不全のある人
  - ・糖尿病性ケトアシドーシスおよび代謝性ケトアシドーシスのある人
  - ・十分コントロールされていない糖尿病のある人
  - ・水晶体の無い人、眼内レンズを挿入している人
  - ・虹彩(こうさい)炎やぶどう膜炎などの眼内炎のある人
  - ・ヘルペスウイルスに罹っている人、または過去にヘルペスウイルスに罹ったことがある人
  - ・妊婦または妊娠している可能性がある人
  - ・授乳中の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、使用する量および回数は、次のとおりです。

一回量	1 滴
使用回数	1 日 1 回

- ・頻繁に点眼すると眼圧を下げる作用が弱まる可能性がありますので、1日1回を超えて点眼しないでください。
- どのように使用するか？**
  - ・手を良く洗い、容器の先端が直接眼に触れないように注意して点眼してください。
  - ・点眼後、目を軽く閉じて、1～5分間、目がしらの下を指で押さえてください。
  - ・目の周りに点眼液がついていると、目の周りが黒ずむ、まつげが長く、太くなることもあるため、すぐに濡らしたガーゼやティッシュで拭き取るようにしてください。
  - ・他の点眼薬も使用する場合には、5分間以上の間をあけてから点眼してください。
  - ・コンタクトレンズをつけている場合には、レンズをはずしてから点眼し、15分以上経過してからレンズをつけてください。(コンタクトレンズが変色することがあります。)
- 使用し忘れた場合の対応**
  - ・決して1日に2滴点眼してはいけません。また、1日に2回点眼してはいけません。

- ・その日のうちに点眼し忘れたことに気づいた場合は、すぐに1回1滴を点眼してください。
- ・翌日に前日点眼し忘れたことを気づいた場合でも、前日の分は点眼せず、1日1回1滴の用法を守ってください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

- ・異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・徐脈（脈がとぶ、脈が減る）や息苦しさなど、心臓や呼吸器に異常があらわれた人は医師に相談してください。
- ・虹彩色素沈着（メラニンの増加により黒目（虹彩）の色が濃くなる）があらわれることがあります。点眼を中止しても瞳の色が元に戻らないことがあります。また、片眼のみ点眼している場合には、左右の瞳の色に差がでる場合もあります。この薬を使用する場合には、虹彩色素沈着について、医師、薬剤師等から十分説明を受けてください。
- ・眼の異常感（しみる、かゆみ、痛みなど）、眼のかすみ、視力の低下があらわれることがあります。このような自覚症状が持続する場合にはただちに受診してください。
- ・閉塞隅角緑内障と診断された人は医師に相談してください。
- ・妊娠または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。
- ・点眼後、一時的に目がかすむことがありますので、症状が回復するまでは機械の操作や自動車などの運転は行わないでください。

## 副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
虹彩色素沈着 こうさいしきそちんちやく	黒目（虹彩）の色が濃くなる
眼類天疱瘡 がんるいてんほうそう	眼が赤い、眼のかゆみ、眼の異物感
気管支痙攣 きかんしけいれん	息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ
呼吸困難 こきゅうこんなん	息苦しい、息切れ
呼吸不全 こきゅうふぜん	めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、頭痛、息切れ、判断力の低下
心ブロック しんぶろっく	めまい、気を失う

心不全 しんぷぜん	からだがだるい、全身のむくみ、横になるより座っている時に呼吸が楽になる、息苦しい、息切れ、動く時の動悸
心停止 しんていし	意識がなくなる、呼吸停止
脳虚血 のうきよけつ	立ちくらみ、冷や汗、めまい、意識がなくなる、一時的に意識がうすれる、一時的に考えがまとまらない、一時的に判断力が低下する、頭が重い
脳血管障害 のうけっかんしょうがい	めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、頭痛、嘔吐、半身まひ、しゃべりにくい、判断力の低下
全身性エリテマトーデス ぜんしんせいえりてまとーです	からだがだるい、関節の痛み、発熱、顔に蝶型の赤い斑点、関節の痛み

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、全身のむくみ、立ちくらみ、冷や汗、関節の痛み、発熱
頭部	めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、頭痛、意識がなくなる、一時的に意識がうすれる、一時的に考えがまとまらない、一時的に判断力が低下する、頭が重い
顔面	顔に蝶型の赤い斑点
眼	黒目（虹彩）の色が濃くなる、眼が赤い、眼のかゆみ、眼の異物感
口や喉	息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、嘔吐
胸部	突然の息切れ、息苦しい、息切れ、横になるより座っている時に呼吸が楽になる、動く時の動悸、呼吸停止
手・足	半身まひ、関節の痛み
その他	判断力の低下、気を失う、しゃべりにくい、判断力の低下

## 【この薬の形は？】

色	無色澄明
内容量	2.5mL
容器の形状	

## 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ラタノプロスト、チモロールマレイン酸塩
添加物	リン酸水素ナトリウム水和物、リン酸二水素ナトリウム、塩化ナトリウム、濃ベンザルコニウム塩化物液 50

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・凍結を避けて冷蔵庫など（2～8℃）で保管してください。開封後は専用の遮光袋に入れて光を避けてください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・開封後4週間経過した場合は、残りを使わないでください。
- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

発売会社：日東メディック株式会社 (<http://www.nittomedic.co.jp/>)

おくすり相談窓口

電話：03-3523-0345

F A X：03-3523-0346

受付時間：9時～17時（土日、祝祭日及び弊社休日を除く）

製造販売会社：東亜薬品株式会社 (<http://www.toayakuhin.co.jp/>)